

○ 個人技術競技・・・サブゲームを行う

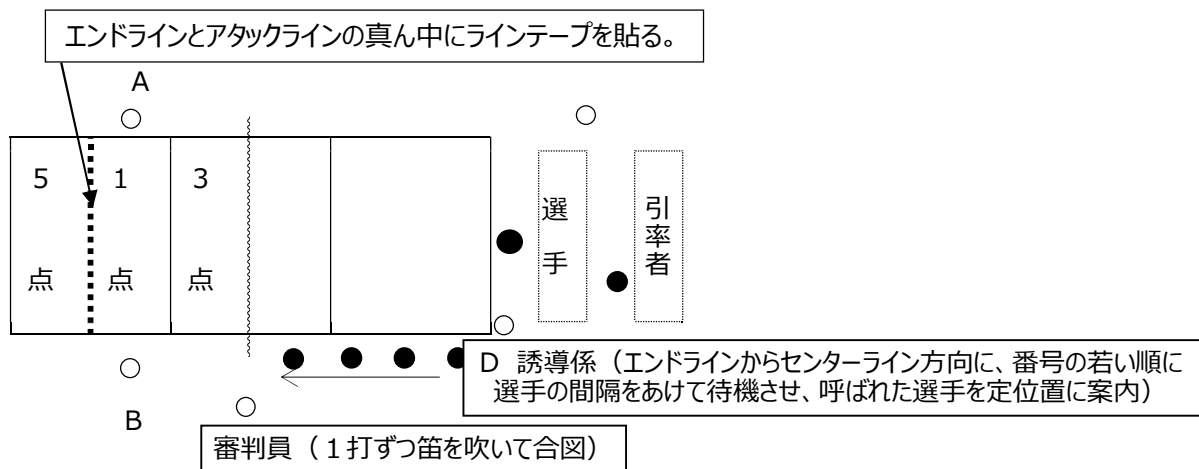
1 サブゲームを実施する（Aコートで行う。）

- ① ビブスは、朝の受付時に各チームに配布する。出場する選手個々のエントリー用紙に配付されたビブスの色及び番号を記入し受付係に提出する。
- ② 競技の司会・誘導はスポーツ指導者・スポーツサポーターが担当し、進行はホイッスルの吹笛により審判が行う。
- ③ 競技者は、審判の合図で1名ずつ3回続けてサーブを打ち、その合計点数で順位を競う。
- ④ 得点と同じ場合は、各1回ずつ行い、得点差が出るまで行う。
- ⑤ 得点上位の3名にメダルが授与される。
- ⑥ 試合が終了した時点で、スポーツ指導者・スポーツサポーターは各コートにサブゲーム用のラインをラインテープで貼る。
- ⑦ 表彰は、バレーボール競技の表彰と併せて、閉会式の時に進行。

【サブゲーム役割分担】

- A 得点ボードを持ち、サーブが入った地点の係がボードを頭上に掲げる。（スポーツ指導者 各コート1名）
→線上にボールが落ちた場合は高いほうの得点を掲げる。
- B 集計用紙に得点の記入をする。（スポーツ指導者 各コート1名）
- C ボールを消毒して、サーブする選手に渡す。（スポーツ指導者1名）
- D 誘導係は、選手の間隔をあけて、所定の位置に誘導（整列）する。（スポーツ指導者1名）
- E 司会（スポーツ指導者・スポーツサポーター）

● = 選手 ○ = 役員



☆司会係 E

- ① 準備が整い次第スタートさせる
「○番（ビブスの番号）、◇◇（チーム名）の○○選手です。」（必ずマイクで選手名を呼んでください！）
- ② 選手を紹介し終わったら、エントリー表はすぐにCの係（記入係）に渡す。
- ③ 打つタイミングは審判員がタイミングをみて笛を吹いてくれる。
- ④ 一人の選手が3本打ち終わったら、次の選手を呼ぶ。→①から繰り返し

☆誘導係 D

- ① 選手を誘導する。
- ② ビブスの番号順に選手を待機させる。俊介
- ③ ボールが回ってきたら、選手に渡す。
- ④ 呼ばれた選手を誘導する。この時、選手によって立ち位置が違うので、エンドラインを踏ませないように注意してあげる。